



2025年

ERN 有限会社エコ・ライス新潟

クイーン倶楽部だより ② 月号

新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100

TEL 0258(66)0070

FAX0258(66)0447

URL <http://www.eco-rice.jp/>

E-mail office@eco-rice.jp



第264号



冬将軍到来!



雪道運転は危険と隣り合わせ!

信濃川のほとりに位置する当社横の農道は、土手道にも繋がっています。土手道は生活道路にもなっており、多く利用されていますが、積雪時の利用は注意を払わないといけません。毎年雪にはまったり土手から落ちる車が何台もいます。

今年も二日連続で田んぼにトラックが落ちていました。1台は当社のトラクターで救出できましたが、2台目は用水路にはまってしまったので専門の業者に助けられました。雪道は安全運転が一番!

雪に埋もれる新潟の風景



越後三山に積もった雪解け水が、信濃川を潤し早苗を育て秋には新米となります。自然と共に暮らす新潟のスナッフです。



ここが道

それで
いいのか
医療

天の力の新感染症の襲撃

その17

コロナ騒動もだいぶ鎮静化してきて新しき年を迎えましたが、新年早々の感染症蔓延が世間を賑わせています。私は新感染症の勃発は、地球人口爆発に対する天の力の所為と考えています。世界は今“人口爆発”の最中にあります。これは1950(昭和25)年以降に始まった急激な世界人口の急増ですが、それまで25億人程度だったのが、1987(昭和62)年で倍の50億人に達し、国連は人口抑制へ舵を切りました。

現在の世界人口はネットで“人口時計”で簡単に判ります。この原稿を書いている時刻でも刻々と増加し81億2409万人となっています。80億人で危険水域、90億人ではかなり危険、100億人では人類滅亡へ向かいます。日本は幸いに人口減に移行しましたが、アフリカとアジアは依然と急増中です。地球の動物扶養能力は一定で、野生動物を次々と絶滅させて人口急増を支えて来ましたが、100億人になるとさすがに無理で天の力が働きます。

よってこれからは新感染症が更に世界を席卷します。最大の防御は“感染症に負けない元気な身体”を造ることです。冬は厚着とストーブ、夏は扇風機と自然風で、旬のものを食べ適正体重で自然生活することです。私はこれでコロナを予防接種無しで咳一つせず凌いできました。予防接種、新薬にすぎるよりはるかに効果的です。



中村 信也(なかむらのぶや)

医学博士。東京家政大学名誉教授。まほろば東京クリニック院長。「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者。